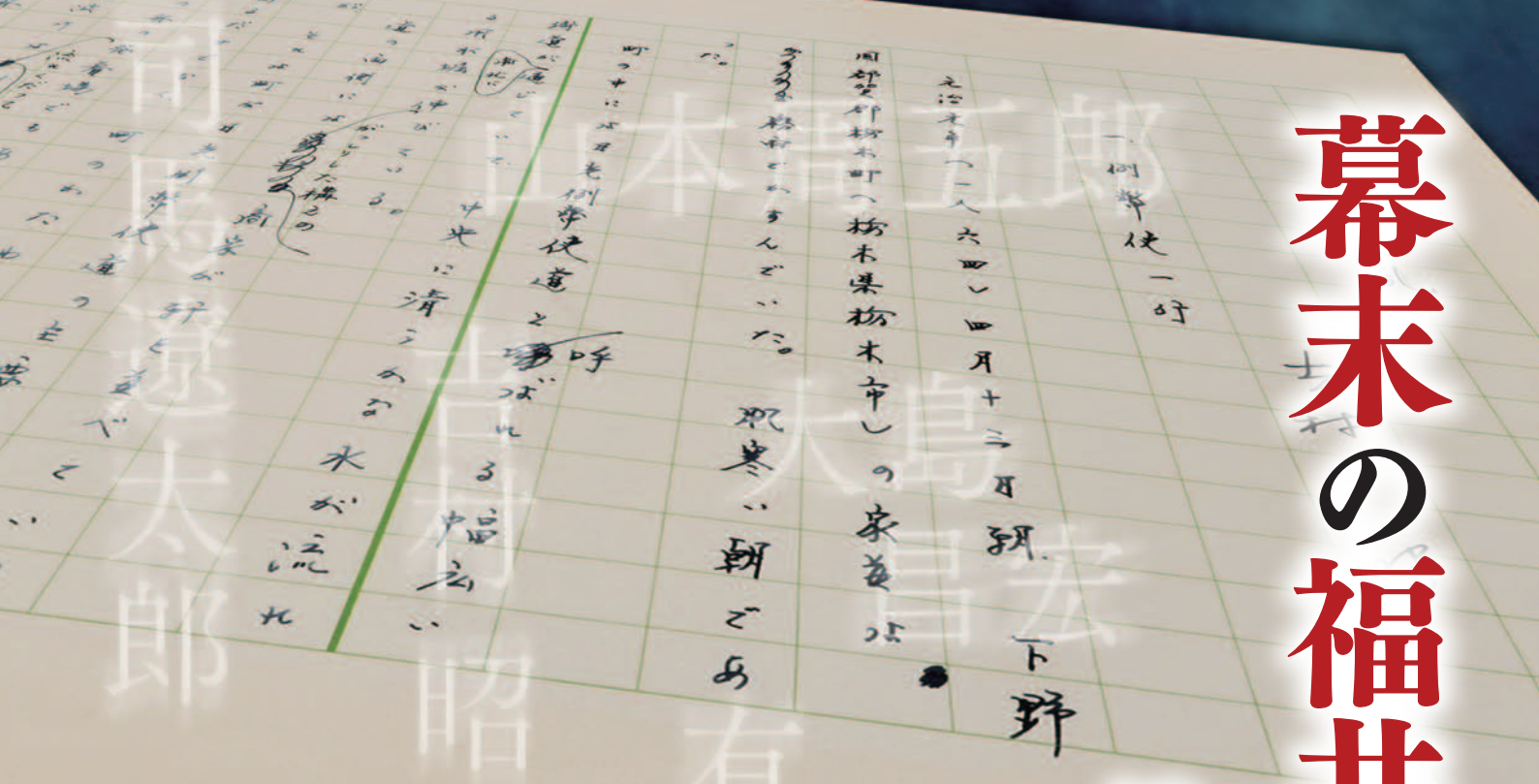


幕末の福井を描いた

作家たち展



吉村昭「天狗争乱」原稿
(荒川区吉村昭コレクション)



松平春嶽・由利公正・橋本左内・笠原白翁 (写真提供: 福井市立郷土歴史博物館)
内山良休 (写真提供: 大野市歴史博物館)

「福井城旧景」(福井県立図書館蔵)

2017年1月28日(土)～4月9日(日)

開館時間 火曜～金曜日 9時～19時
土日・祝祭日 9時～18時

※会期中、一部資料の展示替えを行います。

〔観覧料〕 無料 [休館日] 月曜日(祝日の時は翌火曜日) / 第四木曜日

〔主催〕 福井県ふるさと文学館

〔協力〕 荒川区 / いばらき映像文化振興協会 / いばらきフィルムコミッション
茨城県立図書館 / 映画「桜田門外ノ変」製作組合 / 県立神奈川近代文学館
敦賀市立博物館 / 日本近代文学館 / 福井県立歴史博物館 / 福井市立郷土歴史博物館



近世から近代へと国の姿が大きく変わっていった幕末維新期。幕政改革に大きな役割を果たした福井藩主松平春嶽をはじめ、開明な思想を持ち春嶽を支えた橋本左内、藩政改革に貢献し明治新政府でも活躍した由利公正など、福井ゆかりの人物が地方から日本を動かす力を発揮しました。一方で、動乱の世にあって水戸浪士勢が敦賀で悲劇的な終末を迎える天狗党事件も起こりました。

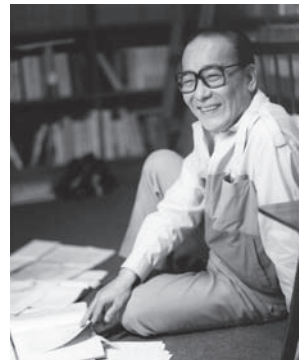
本展では、これら幕末の福井ゆかりの人物や事件などを題材に、時代考証を加え、その時代の息吹を描き出した歴史小説を紹介しします。

徹底した史実調査を基に作品を書いた吉村昭をはじめ、時代背景を独自の感性でとらえ一級のエンターテインメント作品に仕上げた司馬遼太郎や山本周五郎、福井人の心で作品を描いた有明夏夫、大島昌宏を取り上げ、作家の歴史小説への思いなどを紹介しします。原稿などの文学資料や関連する歴史資料を通して、史実と作家の想像力が織りなす歴史小説のダイナミズムをお楽しみください。

幕末の福井を描いた作家たち展



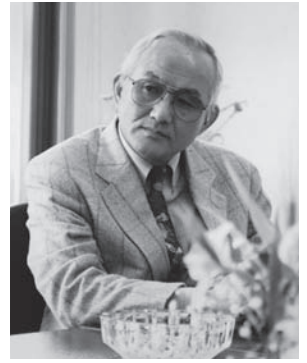
山本周五郎
(写真提供：藤田三男編集事務所)



吉村昭
(撮影：小澤忠恭、写真提供：荒川区)



有明夏夫



大島昌宏



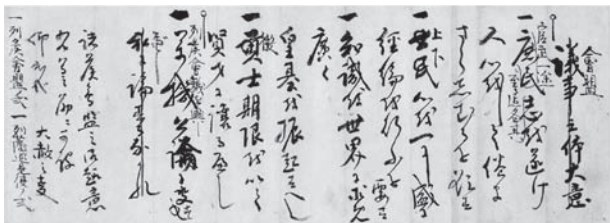
松平春嶽「公正無私」
(福井県立歴史博物館蔵)



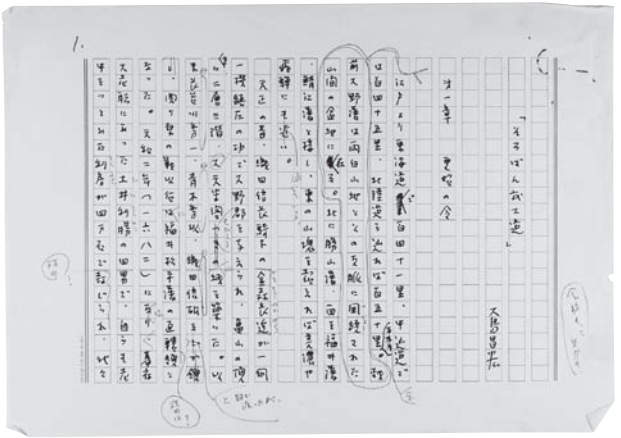
村上豊「雪の花」関連画
(個人蔵、写真提供：荒川区)



有明夏夫 直木賞正賞の時計、執筆資料、愛用のペン



議事之体大意(福井県立図書館蔵)



大島昌宏「そろばん武士道」原稿

関連イベント

《時代小説キネマ》

【会場】ふるさと文学館 映像ルーム

当日先着【入場無料】

【時間】13:30～

※各日12時より文学館カウンターで整理券を配布します。

【定員】40名

- ◆2月11日(土祝)「道場破り」 原作：山本周五郎／主演：長門勇《1976年 91分》
- ◆2月26日(日)「桜田門外ノ変」 原作：吉村昭／主演：大沢たかお《2010年 137分》
- ◆3月12日(日)「暗殺」 原作：司馬遼太郎／主演：丹波哲郎《1964年 104分》
- ◆3月26日(日)「狼よ落日を斬れ」 原作：池波正太郎／主演：高橋英樹《1974年 159分》

※プログラムは変更する場合があります。

福井県 FUKUI MUSEUM OF LITERATURE
ふるさと文学館

〒918-8113 福井県福井市下馬町 51-11
TEL 0776-33-8866 FAX 0776-33-8861
E-mail bungakukan@pref.fukui.lg.jp
HP <http://www.library-archives.pref.fukui.jp/>



アクセス

- フレンドリーバス(無料) ●JR福井駅東口バスターミナルから約15分
- 路線バス ●JR福井駅西口交通広場5番のりばから市内バス(62系統・一乗谷東郷行き)約12分
- 自動車 ●北陸自動車道福井インターより約15分 国道8号線板垣交差点を東に折れ約900m